

No.219

令和3年12月定例会

にいざ市議会だより



可動式コンピュータを用いた授業の様子

目次

- P2** 新座市議会議員「新年の抱負」

- P3** 新座市のこんなことが決まりました
12月定例会議案審議
全員協議会から
令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金の給付について
陳情
地方の声を国へ
関係機関に意見書を送付しました

- P4~7** 新座市のこんなことを聞きました
一般質問ダイジェスト

- P8** 議案等の審議結果


Pick up

新座市一般会計補正予算(第9号)を可決

新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る経費を始め、道路拡幅用地の取得や第二中学校給食室の増改築工事に係る経費等を計上するほか、職員の配置状況等により人件費を減額するもので、歳入歳出予算に8億6,585万6,000円を追加し、総額を571億7,394万3,000円とするものとして議会に提出されました。



■市道第1号線の歩道拡幅及び同第4036号線の道路拡幅が行われる




©新座市イメージキャラクター
ゾウキリン

<p>21日 第1回定例会開会</p> <p>16日 議会運営委員会</p> <p>9日 新座市議会議員研修会</p> <p>2月</p>	<p>20日 党・会派代表者会議</p> <p>14日 委員会</p> <p>13日 第5次新座市総合計画特別</p> <p>11日 厚生常任委員会</p> <p>11日 議会運営委員会</p> <p>1月</p>	<p>24日 議会運営委員会</p> <p>23日 志木地区衛生組合議会定例会</p> <p>17日 議会運営委員会</p> <p>17日 全員協議会</p> <p>17日 第4回定例会閉会</p> <p>12月</p>	<p>30日 第4回定例会開会</p> <p>11月</p> <p>令和3年</p>
--	--	---	---

議会日誌

次回 **3月定例会** 開会日 **2月21日(月)**
お知らせ

会期日程はHPに掲載しています。

新座市議会 検索 

新年の抱負

謹んで新年のご祝辞を申し上げます



議長 公明党 滝本 恭雪
 長引くコロナ禍、ワクチン接種の推進で、徐々に地域社会が賑わいを見せつつあります。ネットワークの機能を生かし、暮らしと経済の再生に徹します。

副議長 日本共産党 小野 大輔
 SDGsの「誰一人取り残さない」市政を実現させる。「団地内のにいバスのバス停は継続を」「児童館の設置を」地域の願いを前進させる年にしたい。

市民と語る会 高邑 朋矢
 コロナウイルスにもコロナワクチンにも負けない、抵抗力をつけて、今年も駅立ちと川掃除に燃え、学び続ける一年にします。

市民と語る会 富永 孝子
 視覚障がいを持ちながら議員活動を行うことができ、感謝申し上げますとともに皆さまの口頃の訴えから、今までにない話題も広く市に訴えてまいります。

日本共産党 石島 陽子
 社会保障削減で自助を強調する政治から市民を守り、困った時に支えることができる新座市を取り戻すために、今年も皆さんと力を合わせて頑張ります。

日本共産党 嶋田 好枝
 高齢者いきいき広場の再開、小中学校の林間学校補助金の復活など、削られた市民サービスを元に戻して、住みやすい新座市実現のために努力します。

日本共産党 辻 実樹
 誰もが自分らしく暮らせる社会に。困った時に支えられる市政に。子どもたちが安心して遊べる環境づくり、地球を守るための取り組みを進めたいです。

日本共産党 小野 由美子
 地域の要望の高い「にいバス」が市民の足になる様に努力し、一人でも多くの方が安心して暮らせるまちをつくるために、力を尽くして参ります。

日本共産党 笠原 進
 市民の福祉向上こそ地方自治の原点です。税収は順調、間違った財政非常事態宣言を撤回させましょう。市政のチェックと建設的提案を大切にします。

由臨会 荒井 規行
 笑顔で楽しく、人がつながる街づくりを目指し、責任世代として未来にツケを残さない市政になるように皆様の声を引き続きしっかりと届けてまいります！

由臨会 鈴木 芳宗
 市民の皆様の安心と豊かな暮らしをつくるため、堅実な財政と少子高齢化に起因する諸問題の克服を目指し、皆様の声を議会に届けて参ります。

由臨会 上田 美小枝
 子どもは未来を担う希望の星。虐待やいじめから命を守る。声を聞き、目を見て、立ち上がり行動を！優しさと、思いやりの心ある新座市政に！

由臨会 嶋田 久仁代
 持続可能な行財政運営実現のためには積極的な行財政改革が必要。将来に向け、勇気ある新たな一歩を踏み出す年になる様子を尽くして参ります。

由臨会 米橋 結太
 「持続可能な発展し続けるまちづくり」を提言し、市・県・国と連携を図ることで市民の暮らしをお守りしてまいります。市政に若さと実行力を。

政和会 助川 昇
 少しずつ、コロナの影響で止まってしまった時が動き出ししました。新たに芽吹く若葉の如く、気持ち新たに、日々研鑽を重ね活動してまいります。

政和会 小野澤 健至
 コロナウイルスも一旦の収束が見られましたが、ポストコロナを見据えた緊張感ある議会を引き続き進め、市民の皆様の生活を守るよう努力いたします。

政和会 鈴木 明子
 コロナ禍の今、市民の皆様が必要としている支援や、暮らしやすい地域づくりなどご意見を聞き、実現に向けて努力してまいります。

政和会 池田 貞雄
 新型コロナウイルスに負けな健康で安全安心なまちづくり、災害に強いまちづくり、そして老朽化が進む学校の大規模改修の推進を致します。

政和会 嶋野 加代
 昨年の東京オリ・パラで沢山の勇気と感動をいただきました。これからもコロナに気をつけながら、前に進んでまいります。今年もどうぞよろしく。

政和会 平野 茂
 コロナ禍、少子高齢化などにより社会が大きく変化しております。その時代に即した提言をし、明るい未来、持続可能なまちづくりに尽力してまいります。

公明党 白井 忠雄
 提唱してきた危機管理監(人)と危機管理室(組織)が市に配置され、防災・減災対策が一層強化されます。皆様の安全・安心の生活を更に進めます。

公明党 鈴木 秀一
 高齢者、障がい者、妊婦の足となる利便を考えたにいバスの更なる充実とそれを補完するための新座市全域でのデマンド型タクシーの実現を目指します。

公明党 伊藤 智砂子
 マイナポイント事業により、マイナンバーカードの普及と消費の活性化が進められます。更に市民の皆様が円滑に手続できるよう、支援に取組みます。

公明党 佐藤 重忠
 誰もが他人事ではない認知症に苦しむ方やご家族が地域で安心して暮らし続けられるよう、あらゆる対策の実施と認知症条例の制定に全力で取組みます。

公明党 谷地田 庸子
 通学路における事故が後を絶ちません。新座市の未来を担う子どもたちが安全・安心に登下校できるよう、公明党は通学路の安全対策に全力で働きます。

公明党 野中 弥生
 公明党が約束した18歳以下の子ども1人10万円の臨時特別給付金や困窮学生・非課税世帯の支援、事業復活支援金等、今年も皆様の生活再建に全力です。



クローズアップ

令和3年12月定例会

新座市のこんなことが決まりました 12月定例会 議案審議

新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る経費、道路拡幅用地の取得など

令和3年度新座市一般会計補正予算(第9号)を可決

既定の歳入歳出予算に、8億6千585万6千円を追加し、総額を57億7千394万3千円とするものである。

歳出については、新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る経費を始め、道路拡幅用地の取得や第二中学校給食室の増改築工事に係る経費等を計上するほか、職員の配置状況等により人件費を減額するものである。

財源については、国県支出金等を計上するほか、財政調整基金を取り崩して対応するもので、繰入後の財政調整基金の残高は40億5千717万2千円となる。

また、債務負担行為については、庁舎総合管理業務委託事業のほか、指定管理者の指定に係る施設管理業務委託事業5件について設定するものである。

質疑では、「マイナポータルを通じた自身の健康(検)診情報の閲覧・活用を可能とするため、システム改修委託料を増額する」とあるが、閲覧・活用する情報とはどのようなものか」「6月議会では、コロナの影響もあるため地権者との交渉を控えたい旨の答弁があったが、どのような経緯で拡幅することとなったのか」などがあり、4常任委員会に分割付託して審査した。

本会議では、「政府が推進する自治体行政手続のオンライン化、

マイナポータルでマイナンバーカードを用いてオンライン手続を推進することは危険だ」などの反対討論、「新型コロナウイルス接種の円滑な実施を始め、市民生活の安全安心のための取組を着実に進め、市民要望等を的確に捉えた市政運営を心がけてほしい」などの賛成討論の後、賛成多数で可決した。

新座市老人デイサービスセンターを廃止

新座市老人デイサービスセンターを廃止するものである。

質疑では、「議会での審議が行われる前であるにもかかわらず、同センター所長名で廃止が決まったかのような通知をすることは議会軽視ではないか」などがあり、厚生常任委員会に付託して審査した。

本会議では、「12月議会の議決を待ってからの通知がなぜできなかったのか。十分な説明が行えたとは言えないのではないか」「公営施設として、民間では受入れが困難な人たちを受け入れる役割もあるのではないか」などの反対討論の後、賛成多数で可決した。

都市計画道路保谷志木線を県道から市道へ移管

新座市道路線の認定について(市道第15号線)を可決

埼玉県が行う都市計画道路保谷朝霞線の整備に伴い、本市に移管される県道保谷志木線の区間を市道路線として認定するものである。

質疑では、「現在進行中の事業と今後の維持補修・改良について、県と市がどのように関係して行われるのか」「保谷朝霞線と国道254号との接続に大きな課題が残る中、なぜ認定の話が出たのか」などがあり、建設常任委員会に付託して審査した。

本会議では、「覚書の内容から考えてみても、県道と市道を重複して認定することは、新座市にとって何のプラスにもならない」などの反対討論の後、賛成多数で可決した。

新座市自転車等駐車場及び新座市自動車駐車場の指定管理者を指定

公の施設の指定管理者の指定について(新座市自転車等駐車場及び新座市自動車駐車場)を可決

指定の期間が、令和4年3月31日で満了となることから、同年4月から管理を行わせる自転車等駐車場の施設数を追加するとともに、新たに管理を行わせる公の施設として自動車駐車場を追加し、かもめビルサービス・日駐研共同企業を新たに指定管理者として指定するものである。

本会議では、「書面審査のみではなく、実態のある会社なのか、指定管理者への現地調査を行うべきではなかったのか」などの質疑があり、「市はどれだけ納入金をもらえるかということで、指定管理者を指定すべきではない」などの反対討論の後、賛成多数で可決した。

市長から報告を受けました

全員協議会から

◆12月17日

令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金の給付について

本事業は、国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」における子育て世帯を支援する取組の一つとして、臨時・特別の一時金を支給するものであり、18歳以下の子どもを養育する一定所得以下の世帯を対象に、子ども一人当たり10万円相当を支給するものである。国からは、児童手当の仕組みを活用することで、中学生以下の子どもについては申請不要のプッシュ型で年内に支給開始するよう要請されている。

ため、申請不要のいわゆるプッシュ型の支給になる。一方、対象児童が高校生のみの世帯、公務員、新生児等については、原則として申請に基づく支給となる。なお、新生児であっても、児童手当の受給手続をされた場合には、できるだけプッシュ型で支給していく。次に、対象児童数であるが、児童手当と特別給付との受給割合で考えると、18歳以下の児童を養育する世帯の約9割に支給する見込みであることに加え、令和4年3月31日までに出生した新生児も対象になることを考慮して、2万7千324人を計上した。

支給方法については、当初、5万円を現金で支給し、残りの5万円相当はクーポンで支給することとされていたが、国から全額現金による一括支給を認める方針が示されたことを受け、方針を変更し、子育て世帯への迅速な支援のため、支給対象者に10万円を現金で一括支給することとした。

次に、予算であるが、事業費は対象児童一人当たり10万円を2万7千324人分計上した。本給付金のためのシステム改修、対象世帯への通知の印刷・封入封かん等に係る一部の経費については、準備を急ぐため、令和3年度の予備費を充用して対応している。このため、追加議案の補正予算としては、予備費で対応する以外のものを計上している。なお、本事業に係る費用は全額国庫負担となる。

支給対象者については、①令和3年9月分の児童手当の受給者、②基準日の令和3年9月30日において高校生を養育する者、③令和4年3月31日までに出生した新生児の養育者、となっている。本事業は、児童手当制度に準じた所得制限があり、児童手当制度の所得制限の額を超過している場合に支給されている「特例給付」の受給者及び同等の所得の方は、給付の対象外となる。また、生活保護受給者も支給対象となり、収入として認定されない取扱いとなる。

最後に、支給のスケジュールであるが、児童手当の受給者については、既に12月10日に通知文書等を発送し、12月24日に振込みを予定している。なお、12月10日の通知文書には現金とクーポンに分けて支給する旨案内しているため、現在、改めて10万円分を一括支給する旨の通知を準備している。また、申請が必要な支給対象者については、年内に通知書や申請書を送付できるよう準備しており、現在のところ、令和4年1月下旬が初回支給となる見込みである。

陳情

今定例会で審査した陳情

陳情第10号

新座市総合運動公園陸上競技場に関する陳情書

付託先 建設常任委員会

審査結果 採択

陳情第11号

「75歳以上の医療費窓口負担2倍化の撤回を求めるための意見書」を国に提出することを求める陳情

付託先 厚生常任委員会

審査結果 不採択

陳情第12号

学校・公共施設の女性トイレに生理用品の常備を求める陳情書

付託先 文教生活委員会

審査結果 採択

地方の声を国へ

今定例会に提出された意見書は3件で、そのうち1件が可決されました。可決された意見書は、関係機関に送付しました。

沖縄の戦没者の遺骨等を含む土砂を埋立て等に使しないよう求める意見書

送付先 内閣総理大臣

内閣府特命担当大臣(沖縄及び北方対策)

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト

新座市のこんなことを聞きました



政和会 池田 貞雄

国保事業への繰入金金を公共施設の改修に充てるべきでは同事業への繰入金金の減額と施設改修基金の設置を検討する

国民健康保険事業特別会計に繰り出してきた財源を公共施設の大規模改修の資金に充てるべきだと考えるが、市の考えを伺う。

繰出金の減額を検討している。計画的に修繕を進めていくため、施設改修基金の設置について来年度予算編成の中で検討していく。

大和田ファミリープールに代わる水遊びができる公園を公園設計を進めていく中で早急に検討していきたい

市内唯一のプールである大和田ファミリープールは現在使用を中止している。再開するとしても多額の修繕費用が見込まれることから、大和田少年サッカー場付近に水遊びができる公園を造ってはどうか、市の見解を伺う。

大和田・坂之下橋の両脇に公園整備を計画しており、道場地区の新座セントラルキッズパークのような、水遊びができる機能を備えた公園を整備したいと考えている。公園設計を進めていく中で早急に検討していきたい。



■新座セントラルキッズパーク



政和会 嶋野 加代

地下鉄12号線の新駅周辺まちづくり構想の見直しを総合計画に地下鉄の延伸を位置付けた上で見直したい

2015年に同構想を策定後、地下鉄12号線を巡る状況は大きく変化し、現在では東所沢まで延伸を求める考え方が主流となっていることから、新たな構想を策定してはどうか。本市に車両基地を造る必要性や集客施設としてのスタジアムの誘致及び平林寺宝物殿の建設を考慮すべきではないか。

新駅予定地の周辺については、保谷朝霞線の一部事業化の決定等、状況の変化が生じている。まずは総合計画に地下鉄の延伸を位置付けた上で、構想の見直しを行っていききたい。

ネットいじめをさせない、ネットいじめに負けない教育をルールを定めネットいじめの未然防止に努めている

ネットいじめをさせない教育と、ネットいじめに負けない強い心を育てる教育について伺う。

教育用タブレット利用のルールを定めるなど、ネットいじめの未然防止に努めている。情報モラルの向上等を目指した教育を進めていききたい。



公明党 野中 弥生

コロナが収束に向かう中での介護予防教室の今後は新しい生活様式に即した形で実施していく

今後コロナが収束に向かう中、①高齢者の介護予防教室について市の認識及び今後の取組、②地域の体操教室等のグループの立ち上げ支援について伺う。

①定員20名、3回を1クールとして2クール、14会場で計280名を対象にした介護予防教室を考えている。②今まで同様の支援を行い、併せて、既に地域で活動しているグループに向け、新規加入者の受入れを含めた活動状況等のアンケートを行い、4月にはマップを作成し、広く周知する。

畑中一丁目地域の通学路の安全対策をグリーンベルト等の路面標示の設置を検討している

市道第4059号線及び4075号線は陣屋小及び第四小の通学路だが、通学時間帯の交通量が多く、変則交差点を含め危険である。安全対策について伺う。

今年度カーブミラーを設置したが、更なる安全対策として、グリーンベルト等の路面標示の設置について検討している。



■安全対策が望まれる市道第4059号線



政和会 助川 昇

市内全戸を対象としたごみ戸別収集の早期実施を高齢者等を対象としたふれあい収集から進めたい

高齢者や障がい者を対象としたごみ戸別収集(ふれあい収集)を早期に実施するとともに、将来的には全戸の戸別収集に拡大していくべきではないか。

ふれあい収集については令和5年度開始を目標に調整を進めているが、全戸収集についてはごみ収集の有料化の問題も伴うため、今後の課題としたい。

こもれび通りの新座市役所交差点から山下橋までの整備計画は整備可能な場所は時期を見て協議を進めたい

こもれび通りの新座市役所交差点から山下橋までの道路整備計画と現在の進捗状況について伺う。

当該区間について、車道の拡幅及び両側の歩道を整備する道路設計は完了しているが、平林寺境内林及び野火止用水の現状変更には文化庁等の関係機関と調整が必要となる。早急な全面整備は難しいが、この対象エリアではない整備可能な場所は、時期を見て協議を進めていききたい。



■整備を予定しているこもれび通り



政和会 平野 茂

部活動の地域移行へ向けた国の改革スケジュールは令和5年を目安とした改革の準備が進められている

国が進めている部活動の地域移行などの改革に関する今後のスケジュールや教育委員会としての考え方について伺う。

国からは、将来的に部活動を学校単位から地域単位の取組として学校以外が担うことを積極的に進めるべきという答申が示され、令和5年を目安に改革に向けた準備が進められている。教育委員会としては、学校教育の一環として関わりながら、施設設備の利便などの課題について関係機関と協議し、移行を進めていききたい。

ひばり通りの道路維持補修工事 早急に修繕すべきか検討して令和4年度予算で示したい

路面が傷んでいるため、道路維持補修工事を実施すべきと考え、市の見解を伺う。

路面に亀裂が生じており修繕が必要な路線と認識している。当該路線を含めた道路について、令和4年度以降早急に修繕すべきか検討しており、実施路線については当初予算で示したい。



■補修工事が望まれるひばり通り(市道第13号線)



公明党 鈴木 秀一

高校生の通院医療費の無料化を復活すべきでは財政の健全化を勘案しつつ慎重に判断していきたい

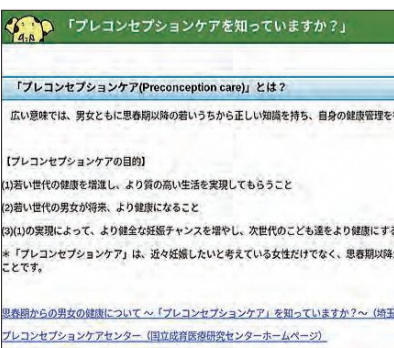
高校3年生までの医療費無料化は、先見性のある素晴らしい施策であったと評価している。高校生の通院医療費の無料化の復活について、市の見解を伺う。

財政非常事態宣言に伴い見直した事業の今後の取扱いについては、財政の健全化を勘案しつつ慎重に判断していきたい。

健康と将来設計に役立つプレコンセプションケアの啓発を若い方の健康管理意識を促すためホームページに掲載した

女性やカップルが自身の体や健康と向き合い、将来設計に役立つプレコンセプションケアは、若い世代の受診を促し、疾患の早期発見や将来の妊娠を考えるときっかけになると期待されている。広報やホームページ等での周知・啓発について、市の見解を伺う。

提案のプレコンセプションケアの啓発については、若い方々に心身の健康等について改めて認識してもらえよう早速ホームページに掲載した。広報等でも周知・啓発を図っていききたい。



■市ホームページに掲載されたプレコンセプションケアについての記事

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



政和会 鈴木 明子

3回目のコロナワクチン接種のスケジュールは1月中旬から接種を開始できるように調整中である

3回目のワクチン接種について、①個別接種も含めたスケジュール、②予約方法を伺う。

①11月24日に医療従事者宛てに接種券を発送した。一般の方に向けては、1月中旬から接種を開始できるよう調整中である。

②インターネット及び電話での予約を予定しており、2週間ごとに接種券を分けて送付し、順次予約していただく予定である。

通学路の安全総点検の結果及び安全対策は危険箇所に対策を実施するよう計画に位置付けた

第5期埼玉県通学路整備計画に基づいて実施した本市での点検の結果及び安全対策を伺う。

点検の結果、145の危険箇所があり、市が対策すべき92か所は、看板設置、路面標示の再標示等、全箇所に対策を実施するよう計画に位置付けた。その他53か所は県及び警察での対応となるが、うち21か所は現状では対策が難しい箇所だったので、市が別途点検し、対策可能か検討を進めている。



公明党 伊藤 智砂子

保育士の処遇改善及び人材確保の支援を現行の支援を継続しつつ新たな補助は慎重に検討したい

待機児童解消のために実施している保育士への本市独自の処遇改善をさらに検討するとともに、保育所等運営改善費用として保育士の人材確保に係る費用の補助をしてはどうか。

現行の処遇改善及び支援は引き続き実施するが、他市の特色ある取組についても事業費及び効果等を検証の上、単発での実施も含め慎重に検討していきたい。

子どもたちが政治に親しめるよう主催者教育の場づくりを教育委員会等と連携し子どもたちの主催者教育に努める

学校、地域、家庭、選挙管理委員会が連携した主催者教育の場づくりの検討について伺う。

選挙啓発ポスター等の募集及び表彰のほか、十文字学園女子大学の協力の下、小学校で選挙啓発出前授業を行っている。また、投票所の入場年齢が18歳未満まで拡大されたことの周知等、政治に親しむ、将来の有権者への啓発につながるよう主催者教育に努めたい。



公明党 谷地 田庸子

小・中学校の女子トイレに生理用品の設置を調査を行う予定はない

本市では保健室で生理用品を個別に配布しているが、朝霞市では一部で女子トイレに設置している。また、神奈川県小田原市では、全県立学校で設置されたことを受け、設置について保護者にアンケートを実施した。学校の女子トイレへ生理用品を設置すべきと考えるが、市の見解を伺う。

学校教育の中で、男子も含めて生理についての新しい価値観を創造していく必要があると感じている。現在の養護教諭に相談して配布するという方法でもケアが十分行き届いていると考えており、設置や調査をする予定はない。

障がい者へ給付する日常生活用具の耐用年数の見直しを他市の状況や相談内容等を勘案し随時見直しを行う

聴覚障がい者に給付される屋内信号装置は、耐用年数の10年を待たずに故障することがある。耐用年数を見直しはどうか。

今回の提案を参考とし、他市の状況や相談等を勘案して随時見直しを行う。



親子連れ投票に係る周知チラシ (出典:総務省ホームページ)



聴覚障がい者用屋内信号装置



由臨会 島田 久仁代

持続可能な行財政構築のための構造改革の全体像を示しては改革のプランニングも含めてその示し方を考えていく

持続可能な行財政構築の構築を進めていくためには、行財政構造改革の真の目的や全体像を市民や議会に分かりやすく情報提供し説明することにより、理解と協力を得ながら進めていくことが必要と考える。市の見解を伺う。

行財政構造改革のプランニングをどうしていくかということも含め、その示し方について考えていきたい。

市民や事業者が公園の運営に参画し魅力的な公園づくりを他市の先進事例を参考にしながら調査・研究していきたい

社会環境の変化やニーズに対応した公園リニューアルを進めると同時に、市民、事業者等が参加、連携するパークマネジメントという新しい発想で、民間と連携したパークマネジメントを実践し、地域の特性に合った魅力的な公園づくりを進めてほしいと考えるが、市の考えを伺う。

公園管理の運営の在り方について他市の先進事例を参考にしながら調査・研究していきたい。



政和会 小野 澤健至

初めてスマホを所持する高齢者に対し購入費用の補助を現時点では補助することは考えていない

市民サービスのデジタル化を促進させるため、初めてスマホを所持する65歳以上の高齢者に購入費用の一部を補助できないか。

スマホは行政情報の収集や行政手続において利便性が高いと認識しているが、補助することが直ちに高齢者のスマホの所持や行政手続への活用につながるの効果が不透明なので、現時点では補助することは考えていない。

新座駅に喫煙所を設置してみては朝霞4市の申合せで設置は難しいが今後状況確認していく

新座駅周辺の路上喫煙問題の解決を図るため、たばこ税の一部を利用し、新座駅に喫煙所を設置してはどうか。

JRに要望しているが、設置はできないとのことである。また、駅前広場については、朝霞地区4市で喫煙禁止エリアには喫煙所を設けないという申合せをしており、設置は難しいと考えているが、各市の状況を確認し、今後の考え方を問いかけてみたい。



路上喫煙禁止区域となっている新座駅前広場



日本共産党 小野 大輔

東北コミュニティセンターの建て替えスケジュールは建て替え手法の方向性が決まり次第お示ししたい

東北コミュニティセンターの建て替えについて、図書館、児童館、出張所、コミュニティセンター及び駐輪場の配置、駐車場の設置有無、面積・費用の程度、スケジュールはどのように考えているか。

三軒屋公園敷地を利用した新たな複合施設については、民間の力を活用した施設設計、建設及び維持管理等を行う手法を取り入れ実施するか検討段階であり、現時点で具体的な内容は決まっていない。建て替え手法の方向性が決まり次第お示ししたい。

市営墓園内の合葬墓の整備スケジュールは令和4年度予算編成の中で検討する

市民から完成を望む声が多く聞かれる合葬墓について、令和4年度から設計を進めるべきではないか。

合葬墓設計計画の復活は令和4年度予算編成の中で検討する。



市営墓園内の合葬墓設置予定場所

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



日本共産党 嶋田 好枝

西武バス新座営業所の始業点検時の騒音対策を西武バスへ騒音対策に努めるよう指導を行った

本多地区にある西武バス新座営業所が早朝から始業点検を行うため、住民からは騒音で目が覚めてしまうといった声が上がっている。地域住民が安心して眠れるように、市から騒音対策について働きかけができないか伺う。

西武バス新座営業所長と面会を行った。騒音規制法では点検の停止はさせられないが、アイドリングを控えるなど騒音を最小限に抑える対策に努めるよう指導し、従業員への周知徹底に努めるとの回答があった。

国道254号の中野一丁目付近に信号機の設置を新座警察署から設置は難しいとの回答が示された

国道254号の交通量が多いにもかかわらず、30年以上も改善されていない。新座警察署へ信号機設置の要望ができないか伺う。

新座警察署に確認したところ、隣接する跡見女子大前交差点の信号機との距離が近く、設置基準を満たしていないため、設置は難しいとの見解が示された。



国道254号から中野一丁目に入る交差点



日本共産党 小野由美子

コロナ禍の今こそ住宅リフォーム助成制度の復活を個人財産の形成につながるため助成を行う考えはない

コロナ禍となり、非接触式の洗面台や自動で蓋が開閉するトイレにリフォームするなど、今こそ住宅リフォーム助成制度の復活が望まれている。また、市内施工業者にとっても仕事の創出が促され大きなメリットがあるので、同制度を復活すべきではないか。

個人住宅のリフォームにおいて、特に緊急性を要するものではなく、結果的に市の補助が個人財産の形成につながるのから、同制度の実施については考えていない。

医療費抑制にもつながらがん検診は今後も継続すべきでは令和4年度もがん検診の無料は継続する予定である

市が行っているがん検診をやめると聞いたが、がんの治療は大変高額で、早期発見は医療費抑制にもつながるので、今後もがん検診は続けるべきではないか。

がんの早期発見、早期治療は医療費の抑制につながる。令和4年度もがん検診の無料は継続する予定である。



日本共産党 石島 陽子

民間保育所等に対する障がい児保育事業補助金の増額を他市の状況も見て事業者とも相談しながら検討していく

朝霞市の公立保育園のように、本市でも定員枠を設けて障がい児保育を行えないか。民間保育所等に対する障がい児保育事業補助金の増額等を行い、受入体制を整備する考えはないか。

朝霞市の育成保育を含む、既に制度化している自治体について研究し、本市における今後の対応を検討していく。処遇面を含め、他市の状況も見ながら、また、事業者とも相談しながら検討していきたい。

男女共同参画推進プラザの復活設置を複合施設建設の検討時に市民の意見を踏まえて判断する

ほつとぶらさが閉館し、男女共同参画推進プラザが廃止された。東北コミュニティセンターと三軒屋公園敷地を活用した複合施設にプラザの復活設置をとの要望がある。設置すべきではないか。

複合施設の建設を具体的に検討する段階になったら、市民の意見を踏まえながら総合的に判断していく。



複合施設建設予定地にある東北コミュニティセンター



日本共産党 笠原 進

ごみ出しが困難な市民のために戸別収集を実施すべきでは戸別収集についてはごみ有料化を含め慎重に検討したい

一人暮らし、二人暮らしの高齢者世帯の増加により、ごみの戸別収集を要望する声が大きくなっている。本市でも戸別収集を実施すべきではないか。

第3次新座市一般廃棄物処理基本計画を策定する中で、戸別収集実施やごみ有料化を含めた廃棄物行政について市民アンケートを実施する予定である。その結果を踏まえ、将来的なごみ収集体制の在り方について検討したい。

新たな公共交通システムの更新なる充実をこれまで寄せられた意見や実証実験結果により検討する

新たな公共交通システムには、各ルート最低1時間に1本の運行、日曜日の運行及び市内全域へのデマンドタクシー導入が必要と考えるが、市の考えを伺う。

新たな公共交通システムは、にいバスが路線バスを補完し、交通空白地域にデマンド型交通を導入する考えで検討しており、具体的な内容はこれまでの意見や実証実験の結果を踏まえ検討したい。



にいバス



市民と語る会 富永 孝子

支援が必要な方により分かりやすく支援内容を表示しては太字にするなどより強調して表示したい

選挙において投票の支援を必要とする方に一人でも多く支援内容を知っていただきたい。代理投票の際、補助者2名に加え関係者1名が付添人として見守りながら投票できることをパンフレット等でより分かりやすく表示できないか、市の考えを伺う。

支援の内容に太字や下線を引くなどとして、より強調した表示となるよう手を加えていきたい。

交通弱者が安心して外出できるようにバリアフリーマップを現地調査を行いマップの作成や周知方法を検討する

令和2年度から、市内障がい者団体が交通事業者各社と連携して、バス停のバリアフリーの現状を調査した。調査結果を市に提示したが、現時点でのバリアフリーマップ作成の検討状況を伺う。

バリアフリーマップの必要性は認識している。提示いただいた調査結果を基に、関係各課で連携を図り、現地調査を行うとともに、マップ作成や周知方法を検討していく。



バス停のバリアフリー現状調査の様子



公明党 佐藤 重忠

接種を受けていない方が不利益を被らないよう徹底を市の事業や施設の利用に関し不利益となる対応は行わない

市の事業や施設において、ワクチン接種を参加や利用の条件にしないよう徹底するとともに、市民や事業者に対し、接種を受けていない方が不利益を被ることのないよう広く呼び掛けてはどうか。

市の事業や公共施設の利用に際し、接種を受けていない方が不利益となる対応は一切考えていない。市民や事業者に対しては、ホームページ等により周知を図る。

踏切道は、災害時に長時間の遮断が発生した場合、救急救命活動等に大きな支障が生じる可能性がある。長時間の通行遮断の解消に向け、道路管理者として、早急に鉄道事業者等関係機関と協議を開始すべきではないか。

水道道路は地域防災計画において緊急輸送道路に位置付けている道路であるため、新堀地域を通過している西武鉄道と災害時の対応について協議していきたい。



緊急輸送道路上にある踏切

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



由臨会 荒井 規行

シニアサイクル実証実験後も継続を 実証実験後も引き続き事業を前向きに取り組んでいく

Q ①近隣市と足並みを揃え、多くの検証状況を共有してはどうか。また、実証実験後も継続すべきではないか。②新たな公共交通の一部として活用してはどうか。

A ①今年度、朝霞地区4市での意見交換会を2回開催しており、実証実験後も引き続き本事業を前向きに取り組んでいくことを確認している。②デマンド型交通の導入を含めた公共交通手段の一つとして活用していきたい。

待機児童の対策及び保育士の処遇改善を 保育士不足解消とともに施設の効果的な整備計画を立てる

Q ①待機児童の現状と課題、今後の対策を伺う。②保育士の処遇改善を行うべきではないか。

A ①現在44名の待機児童がいる。保育士不足により、公立5園で35名、法人13園で65名の受入制限を行っており、保育士不足の解消が大きな課題となっている。②今後は、保育士不足を解消するとともに、保育ニーズが高いエリアの整備計画を立てていきたい。



日本共産党 辻 実樹

小学校校庭の開放に関する調査の進捗状況は 令和4年度に向けて校庭の開放ができるよう準備を進める

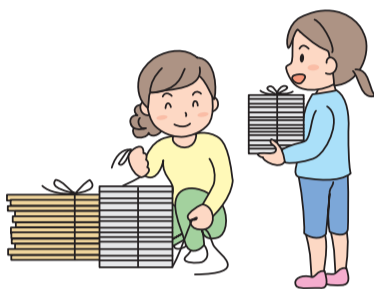
Q 以前の定例会にて、ほとんどの公園ではボール遊びが禁止されているため小学校の校庭を開放できないか質問した際、調査・検討する旨の答弁があったが、現在の進捗状況はどうか。

A 子どもたちの遊び場の確保が課題であることは認識しており、学校や既存の利用団体に影響のない範囲で、月1回程度の校庭の開放が令和4年度中に順次実施できるよう、開放時間、鍵の管理体制等の準備を進めている。

集団資源回収奨励金の復活を 令和4年度の予算編成の中で検討したい

Q ごみの減量、資源の有効活用、リサイクル意識の向上につながるほか、地域のコミュニティづくりとしても意義のある資源回収奨励金を復活してはどうか。

A 今年度は財政非常事態宣言発出に伴い奨励金を休止したが、市としても本事業の重要性は認識しており、令和4年度予算編成の中で改めて検討したい。



由臨会 上田美小枝

高齢者が安心して暮らせるようIoTを活用した見守りを 調査・研究していく

Q 様々な「モノ」をインターネットと接続して情報交換することにより、相互に制御する仕組みであるIoT（モノのインターネット）を活用して、専用端末に内蔵された人感センサーによる高齢者の見守りなどができないか、市の考えを伺う。

A 現在は緊急連絡システムによる見守りや事業者との協定に基づいて見守りを行っている。しかしながら、IoTを用いた機器が連続と誕生しており、高齢者を取り巻く環境も多様化しているため、IoTを活用した見守りについても調査・研究を続けていきたい。

里親制度の普及・啓発の拡大を 機会を捉えて効果的な啓発方法を検討したい

Q 家庭養育が困難な児童に里親養育の推進が提唱されている。里親制度の普及・啓発を拡大すべきと考えるが、市の見解を伺う。

A 毎年10月の里親月間、11月の虐待防止月間等に加えて効果的な啓発方法を検討していきたい。



里親制度啓発用ポスター (出典:厚生労働省ホームページ)



市民と語る会 高邑 朋矢

厚生労働省が発表している接種後の死亡者数の情報提供を 因果関係が明らかでない不安をおおる情報は提供しない

Q 12月3日の厚生労働省の発表では、ワクチン接種後に1千387人死亡している。発熱等の副反応についてだけでなく、同省が発表している死亡者数についてもホームページに掲載できないか。

A ホームページでは、関連リンク集を通じて同省が公表している情報を閲覧できるようにしている。ワクチンとの因果関係が明らかになっていない、接種される方の不安をおおるような情報を直接提供することは考えていない。

加配保育士雇用の補助額を近隣市と同額程度にすべきでは 処遇の差は課題であるので同等の動向を注視し検討する

Q 障がい児に係る加配保育士を雇うための民間保育園への補助金は、朝霞市は19万円、和光市・志木市は20万円なのに対し、本市は7万4千140円である。近隣市と同額程度にすべきではないか。

A 処遇に差があるというのは大きなネックだと思っております。今後の課題とし、国及び県の動向を注視しながら検討していきたい。



公明党 白井 忠雄

3回目のコロナワクチン接種を 万全な体制で対応を 安心して接種してもらえよう対応していく

Q コロナワクチンの①3回目の接種予約・方法、②5歳から11歳までの子どもへの対応、③交互接種への理解等について伺う。

A ①インターネットと電話での予約で、電話番号のフリーダイヤル化、オペレーターの増員、予約支援等を行う。段階的な接種券送付で予約時期の分散化を図る。②3月からの接種開始で準備する。③有効性・安全性を周知する。

「停電時対応マニュアル」の策定を マニュアル化は難しいが情報提供等に努めていく

Q 「停電時対応マニュアル」を策定し、迅速な情報提供や被害状況の把握、日頃から備えの周知をすべきではないか。

A 停電発生時に東京電力から連絡を受け、状況や原因の把握に努めている。今後は、東京電力URLのホームページへの追加掲載、SNSでの周知、大規模停電時における防災行政無線での周知等を図る。また、停電時の備蓄等についても機会を捉えて周知する。



市ホームページに東京電力からの停電情報を掲載



由臨会 米橋 結太

新座市都市高速鉄道12号線建設促進基金の再設を 令和4年度の予算編成の中で検討したい

Q 新座市都市高速鉄道12号線建設促進基金の再設を求められている。基金の再設は、延伸する際の負担を軽減するとともに、市の取組姿勢を示すことにもつながると考えるが、市の考えを伺う。

A 促進基金の再設及び保持は、延伸に対する効果が高いと認識しており、令和4年度予算編成の中で検討したい。

マスクの着用が困難な方に新たな意思表示の手段を ソウキリンを活用した意思表示カードを作成する

Q コロナ禍においてマスク着用が習慣化する中、障がいや感覚過敏など様々な要因でマスクの着用が困難な方への理解を促進するため、マスク着用が難しいことを意思表示できる新たなカード等を作成してはどうか。

A 現在、ソウキリン等のイラストを作成しており、完成次第、埼玉県が推奨するヘルプマークと併せて周知したい。



意思表示カードとヘルプマーク

